

## 水の価値

横浜市立篠原中学校

二年 酒向 心春

水がなくなったら私達の生活はどうなるのでしょうか。生活ができなくなる、困ると考えるのが一般的なのかもしれません。でも、水がなくなると地球が危険にさらされる可能性が高くなるという考えもでてくるのではないかと思います。私達はどうか生活したら良いのでしょうか。

私は小学四年生のときに、遠足で宮ヶ瀬ダムに行きました。ダムの水はとてもきれいで、この水はどこからきているのかと疑問に思いました。調べてみると、この水は森林からきていると分かりました。森林の土は落ち葉や枝、微生物などにより隙間が多く、スポンジのようになっています。雨がふると土の下、つまり地下に吸収されます。地下に吸収された水は時間をかけてゆっくりと

川に流れ込みます。雨がふらない時期でも川が流れているのはこのようなことが起こっているからと分かりました。このとき私は水を大切にしていかなければいけないということを改めて実感しました。

現在森林伐採などがおき、水が不足する可能性が高くなっています。そうになると、生態系が崩れたり、生活に支障がでたりします。また、世界できれいな水を飲めない人は二十億人、つまり十人に三人といわれています。

私達にできることとして水を無駄に使わないということがあると思います。手を洗うとき、歯を磨くとき、気づかないうちに水を出しっぱなしにして親に怒られていませんか。30秒水を出しっぱなしにすると6リットルも無駄にしてしまうのです。だから、使わないときは水を出さないよう心がけることが大切です。私は今、お風呂の残り湯を洗濯の水に再利用したり、食器を洗う前に水につけておき余計な水を減らすようにしています。簡単なことでも、十分水を節約することができます。水の使い方を変えることによって、環境がよりよくなりますし、世界で汚い水を飲み、命を落としている子ども

たちを救えるかもしれません。水を大切にすることには  
価値があると思います。

生活に欠かせない水を大切にしていきたいし、この先  
ずっと続く未来に向けて、守っていきたいと思いました。  
水を守ることは、世界をよりよくする「カギ」となって  
くるのではないかと感じました。